



# News Release

No.NR23-GA002

2023年5月16日

会社名 EIZO株式会社

代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆

(コード番号 6737 東証プライム)

問い合わせ先 執行役員 総務部長 比良 浄敬

電話番号 076(275)4121

## 映像機器関連事業の将来成長を見据え、新技術棟を建設

EIZO株式会社(本社:石川県白山市、代表取締役社長:実盛 祥隆)は、このたび本社敷地内に新技術棟を建設することを決定しましたのでお知らせします。なお、竣工は2025年1月を予定しています。

### 1.背景

当社は1968年の創業以来、一貫して「映像」を核に独自のビジネスモデルを進化させ、Visual Technology Companyとして価値創造を追求しております。このような中、現在約1,100名の従業員(グループ会社従業員含む)が勤務する石川県白山市の本社敷地内において、映像機器関連事業の将来成長を見据え、コアとなる製品、システム開発及び顧客対応力の強化とサステナビリティ推進を目的に新技術棟を建設することとしました。

新技術棟(6階建)は既存倉庫棟(2階建)を解体し、その跡地に建設を行います。これにより、コアとなる技術・開発・営業を中心とした人員増強を図り、さらなるビジネスモデルの強化に取り組んでまいります。

### 2.新技術棟建設の目的

- 将来の拡張性及び汎用性を考慮した延べ床面積の確保
- 既存棟レイアウトを含め、建物及びフロアの全体レイアウトの最適化
- 創造的な仕事と生産性向上を支える職場環境の構築
- 最先端の低炭素化対応によるサステナビリティ推進

### 3.サステナビリティへの取り組み

新技術棟は、最先端の環境規格であるZEB規格を満たす仕様で計画しています。また、屋上には年間発電量15万kWhの太陽光発電設備を設置する予定です。この設備の稼働により、社内の太陽光発電設備の年間発電量は現状の約90万kWh(FIT固定価格買取制度による売電分を含む)から約105万kWhとなります。

併せて、本年5月に開示した「低炭素移行計画 -Transition to Net Zero-」に基づき、既存棟の改修、設備更新、太陽光発電設備の増設を行い、2026年度中に、敷地内の建物全体でのZEB規格の認証取得を目指します。

#### 4.新技術棟の概要(予定)

- (1)所在地 : 石川県白山市下柏野町153番地
- (2)建屋概要 : 延床面積 約 12,814 m<sup>2</sup> 鉄骨地上 6 階建
- (3)主な用途 : 技術・開発・営業・テクニカルセンター・多目的ホールなど
- (4)工期および稼働開始 : 着工 2023 年 12 月、竣工 2025 年 1 月、稼働開始 2025 年 2 月(いずれも予定)
- (5)投資金額 : 約 60 億円

#### 5.完成予想図



新技術棟



本社全景